No.	項目	内容
(1)	名称	6-メチルキノリン
	一般的名称	6-Methylquinoline
	化学名	6-Methylquinoline
	CAS番号	91-62-3
(2)	JECFA等の国際的評価機関の結果	FEXPANにより評価され1965年のGRAS 3に公表された[1)]。 2004年、第63回JECFA会合にて、本物質はクラスⅢに分類され、安全性に懸念なしと判断された[2)]。
	JECFA番号	
(3)	外国の認可状況・使用状況	欧米をはじめ各国で認可され広く使用されている。
	FEMA GRAS番号	2744
	CoE番号	2339
	FDA	なし
	EUレジスター	FL No. 14.042
	使用量データ	0.09kg(米国)、31kg(EU)[3)]
(4)	我が国での添加物としての必要性	本物質は酒類等の食品の香気成分として存在している。「重い」と表現される香気を持ち、種々の食品の香りを再現する際に必要不可欠な物質である。本物質は現在日本では未認可であるが、その添加量は微量ながら効果は非常に大きく、様々な加工食品に対してすでに国際的には着香の目的で広く使用されている。
	天然での存在	フィンランド産ウイスキー及び日本産ウイスキー等の食品の香気成分としての存在が確認されている[4)]。
	米国での食品への使用例	焼き菓子　4.00ppm、ガム　0.03ppm、アイスクリーム　3.58ppm、ゼリー＆プリン　4.33ppm、清涼飲料　3.09ppm、 ソフトキャンディ　4.71ppm[3)]
(5)	参考資料	1) Food Technology(1965) Vol.19. No.2, pp151-197. 2) WHO food additives series ; 54 http://www.inchem.org/documents/jecfa/jecmono/v54je01.pdf 3) RIFM-FEMA Database 4) TNO(1996) Volatile Compounds in Food. Edited by L. M. Nijssen et al. 7th Ed. Index of Compounds. TNO Nutrition and Food Research Institute. Zeist.